

(5) 山のしごと

よい木材にするためには、長い年月と多くの手間がかかります。植林は、地ごしらえをして、苗を植えてからも、木おこし・下草刈り・枝打ちなどをつづけて育てます。とくに三島町は雪国なので、冬の間には雪でたおされた若い木を、なわで引き起こします。

植えた木がきられて木材になるまでに、このような手入れを杉で50年もつづけなければなりません。



苗を植える



下草かり



木おこし



材打ち